

## 平成25年度事業報告

羽曳野市社会福祉協議会は、平成25年度も、行政、校区福祉委員や区長、民生・児童委員など地域の皆様方や関係団体、専門機関と協議、連携しながら、地域社会で起こるさまざまな福祉問題の解決に向け、共に取り組んでまいりました。

組織強化では、多くの皆様から、福祉基金や地域福祉活動協力金、組織構成会員会費のご協力をいただき、組織基盤の強化を図る事ができました。

社会福祉啓発活動では、「社協だより」の発行などにより、当協議会の活動を広く周知する事に努めました。

地域福祉事業では、当協議会が事務局を務める「ふれあいネット雅び」が、地域福祉活動の中心的組織である校区福祉委員会の皆様と行政、専門職が連携して「住みなれた地域でいつまでも健康で安心して暮らしたい」という、誰もが持つ思いの実現のための取り組みを続けており、地域と行政・専門職の顔が見える関係にまで発展してきています。そして、運営会議などの論議の中から、地域の人が気軽に集い、語り合えるたまり場をつくろうとして始まった「サロン」「カフェ」が、今年度多くの校区でオープンしました。また、平成26年3月には、これらの取り組みを共有し、さらに発展させるための10周年記念事業が行われ、各校区の活動の取り組み報告や記念講演などに、多くの人々が参加しました。

一方、高齢、障がい、保育などの事業を行う市内の社会福祉施設が連携して、福祉事業や災害時の地域支援を行う「地域支援ネットワーク会議」の結成総会が、22法人の参加のもと、平成25年12月に開催され、今後、種別を超えた連携が期待される状況となりました。

コミュニティソーシャルワーカー事業は、個人、家族から相談を受ける個別支援事業と、集団・組織を支援する地域支援活動の2本柱で活動しており、この2つの活動が相互に生

かせるように努力しました。また、特に「災害時要援護者支援ネットワーク構築事業」の取り組みに力を注ぎました。

今年度も引き続き指定管理事業者となり、運営を行いました市内4か所の「高年生きがいサロン」では、入浴や介護予防、カラオケ、卓球などを通じ、地域の高齢者同士の交流を図る取り組みを引き続き進めました。

地域福祉事業ではこのほか、認知症などで判断能力が不十分な方を対象にした「福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）」や、高齢者・身体障がい者の属する世帯の在宅福祉の向上を図るための「生活福祉資金及び小口生活資金の貸付事業」「心配ごと相談事業」「老人会食会事業」「子育てサロン事業」を昨年引き続き実施し、地域福祉の向上に努めました。

地域啓発事業（ほっとすまいる）では、行政と協力して講座を開催し多くの「認知症サポーター」を養成しました。

ボランティア活動の促進では、ボランティア連絡会の活動を支援し、ボランティアセンターの効率的な管理運営に努めるとともに、大阪府社会福祉協議会のボランティア保険を取り扱い、ボランティア活動の振興に努めました。また、ボランティア養成講座を開催し、住民のボランティア意識の向上を図りました。

実習生の受入では、社会福祉関係者の人材育成を図るため、大学から実習生を受け入れました。

在宅福祉事業では、長年にわたり福祉に取り組んできた実績を生かし「居宅介護支援事業」や「ホームヘルプサービス事業」「福祉有償運送事業（移送サービス）」「要介護認定訪問調査」「福祉機器の貸出・斡旋」を行い、当協議会の役割と柔軟性を活かして、困っている高齢者や障がい者への必要な支援を行いました。

介護者家族の会の育成と援助では、介護者家族との連携強化を図るため、役員会に担当職員が参加するとともに、交流会や勉強会などへの支援を行いました。

各種募金活動の推進では「日本赤十字社の社資募集」「共同募金」「献血推進事業」「東日本大震災支援活動」に取り組み、多くの皆様の支援をいただきました。

保育園の運営では、「あおぞら保育園」と「ベビーハウス社協」がそれぞれに工夫を凝らし、保育に欠ける子ども達への安全で安心な保育を実施するとともに、園庭開放や育児相談の実施や子育てサロンへの参画、各種の職員研修の実施などを通じ、子育ての拠点として地域の皆様に信頼され、愛される保育園づくりを目指しました。

このように、当協議会では、あらゆる世代の人達が、安心して暮らせる地域社会の実現を目指して、職員が一丸となって、少しでも良い結果が残せるよう、努力を続けてまいりました。

各事業の、具体的な取り組みは、以下のとおりです。

## 平成 25 年度 事業 報告

### ■ 役員会議

#### ・理事会

開催年月日	開催場所	審議事項	出席者数
平成25年5月10日	保健センター 4階小会議室	1. 平成24年度事業報告について 2. 平成24年度決算について	15
平成25年8月1日	別館3階特別会議室	1. 会長の専決処分の報告について 2. 評議員の同意(案)について	15
平成25年8月1日	別館3階特別会議室	1. 会長・副会長の選出について	16
平成26年3月4日	別館3階会議室	1. 会長の専決処分の報告について 2. 平成25年度第2次補正予算(案)について 3. 平成26年度事業計画及び予算(案)について	16

#### ・評議員会

開催年月日	開催場所	審議事項	出席者数
平成25年5月10日	保健センター 4階大会議室	1. 平成24年度事業報告について 2. 平成24年度決算について 3. 監事の選任(案)について	30
平成25年8月1日	別館2階研修室	1. 会長の専決処分の報告について 2. 理事・監事の選任について(案)について	30
平成26年3月4日	別館3階会議室	1. 会長の専決処分の報告について 2. 平成25年度第2次補正予算(案)について 3. 平成26年度事業計画及び予算(案)について	33

#### ・監査

開催年月日	開催場所	審議事項	出席者数
平成25年4月25日	別館3階特別会議室	1. 平成24年度会計監査	2

## ■ 組織強化

自主財源確保の福祉基金の積み上げと地域福祉活動協力金の拡大を図りました。

### ・福祉基金（平成26年3月31日現在）

平成26年度 3,031,405円 累計 122,636,051円

### ・地域福祉活動協力金

地域福祉活動やボランティア活動の推進など市民参加・参画の中で福祉サービスを充実させるためにご協力をお願いしました。

ご協力いただいた額の半額は、各校区福祉委員会の活動資金として配分させていただきました。

5,716,737円

### ・組織構成会員会費

より広く住民に開かれた組織としての基盤を整えるために市内の団体などを対象にご協力をお願いしました。

225,000円

## ■ 社会福祉啓発活動

### ・機関紙の発行等

名 称	発行回数	発 行 月 等	備 考
社協だより	年 4 回 発 行	5月・8月・10月・1月	市内全戸配布
ボランティア情報はびきの	年 1 2 回 発 行	毎月	ボランティア情報コーナー ボランティア登録者配布
ボランティアだより	年 4 回 発 行	6月・9月・12月・3月	関係機関配布
市広報はびきの	年 1 2 回 発 行	毎月	市内全戸配布
ホームページ	———	毎月更新 <a href="http://www.hasyakyo.net/">http://www.hasyakyo.net/</a>	

## ■ 地域福祉事業

### ・校区福祉委員研修会の実施

校区福祉委員会の役員に、小地域ネットワーク活動についての研修会を実施、校区福祉委員の指導・育成に努めました。

開催日	内 容	場 所
平成25年 7月23日 平成25年10月 4日	校区福祉委員会連絡会	別館2階研修室
平成25年11月28日	全国校区小地域福祉活動サミット in みえ	三重県総合文化センター
平成26年 1月23日	小地域ネットワーク活動リーダー研修会	国際交流センター
平成26年 2月11日	災害時要援護者支援リーダー研修会	別館2階研修室

・校区担当による福祉委員会支援

各小学校区に校区担当職員を配置し、福祉委員会の実施事業や会議等へ参加しました。

地域の課題やニーズに応じた、事務的支援や相談を随時行い、福祉委員会活動における地域福祉推進に繋がりました。

・地域と福祉サービスをつなぐネットワーク会議（福祉施設連絡会の設立）

重点的な取り組みの事業であります「地域福祉ネットワーク会議」を本会の会員である社会福祉事業を行う 22 社会福祉法人と地域福祉を連携・協働して取り組んでいくために結成しました。

結成総会日 平成 25 年 12 月 4 日

・地域交流事業の実施

校区福祉委員会が、地域特性を活かしたふれあいの事業を実施することにより、地域内の交流を深めることができ、地域福祉の増進に寄与しました。

		実施箇所					設置	小地域ネットワーク※1	雅び※2
		いきいきサロン	ふれあい食事サービス	地域ハビリ事業	世代間交流	子育て支援(加)活動			
1	古市	5	5	0	1	0	H3	H11	H15
2	高鷲北	0	2	0	2	1	H3	H11	H14
3	埴生	6	3	0	1	1	H3	H13	H16
4	埴生南	5	6	0	1	1	H3	H12	H16
5	羽曳が丘	1	1	1	2	1	H3	H10	H14
6	丹比	0	6	0	1	1	H3	H11	H16
7	駒ヶ谷	0	5	0	1	1	H3	H14	H17
8	古市南	6	2	0	1	1	H4	H14	H15
9	西浦	1	7	0	1	1	H5	H13	H18
10	西浦東	1	7	0	1	1	H5	H12	H24
11	恵我之荘	2	5	0	1	1	H6	H12	H14
12	白鳥	4	4	0	1	1	H8	H12	H15
13	高鷲	1	9	0	1	1	H10	H10	H14
14	高鷲南	1	7	0	1	0	H10	H10	H14
合計		33	69	1	16	12			

※1 小学校区を単位として高齢者や障がい者（児）、子育て中の親子などが地域で孤立することなく安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合いを推進する活動

※2 小地域ネットワーク活動と専門職種・行政が協働し、高齢者等を地域で支えあい関係機関とのネットワークを構築し小地域ネットワーク活動の一層の発展、地域支援体制の拡充、セーフティーネットの確立を目指す活動

## ・ふれあいネット雅び10周年記念事業

ふれあいネット雅びが、立ち上がり10周年を記念してつどいを開催。午前分科会を、午後シンポジウムを開催し、14校区福祉委員会からの活動の取組み報告や、新崎国広先生(大阪教育大学准教授)による記念講演を行いました。

平成26年3月29日 羽曳野市民会館他、参加者300人

## ・福祉教育の推進

小・中学校及び高等学校の児童・生徒を対象に、ボランティア活動の実践を通じて社会福祉への理解と関心を高めることを目標とし、社会奉仕・社会連帯の精神を養うとともに、家庭及び地域社会の社会福祉活動に対する啓発を図りました。

## ・コミュニティソーシャルワーカー事業

地域にお住まいの個人、家族から相談を受ける個別支援活動と、集団、組織を支援する地域支援活動という2本を柱に活動しています。個別支援活動から見えてきた課題を地域支援活動にいかし、また地域支援活動が個別支援活動にいかされるような循環システムを目指し取り組んでいます。

### ① 地域支援活動

	東 部	西 部	合 計
<u>第2期羽曳野市地域福祉計画の推進</u> 第2期地域福祉計画推進委員会、ふれあいネット雅び運営会議、 市CSW連絡会等	30回	17回	47回
<u>住民懇談会の開催</u> 子育てサロン、会食会、ふれあいネット雅び地域福祉推進チーム会議	60回	61回	121回
<u>住民活動のコーディネート</u> はびきの市民活動フェスタ、市民活動交流会 はびきの市民活動フェスタ実行委員会、NPO、ボランティア団体交流会	27回	5回	32回
<u>要援護者の組織化支援</u> 介護者家族の会の取組み支援	6回	0回	6回
<u>地域住民などを対象とする研修会の開催</u> ふれあいネット雅び地域福祉推進チーム勉強会 認知症サポーター養成講座等	11回	10回	21回
<u>災害時要援護者支援ネットワーク構築事業</u> 羽曳野市災害時要援護者支援プラン説明会の実施 災害時要援護者を支える地域づくり	167人	126人	293人
<u>ふれあい拠点づくり</u> ふれあい喫茶「あいあい」、巡回型ふれあい喫茶「すずらん」 喫茶ひだまり、ふるなん高齢者パソコン教室、ふるなん喫茶「絆」	24回	23回	47回

平成25年度は災害時要援護者支援ネットワーク構築事業に力を入れました。

② 個別支援活動

相談内容別	東 部		西 部		合 計	
	延べ件数	件数	延べ件数	件数	延べ件数	件数
福祉制度・サービスに関する相談	352	138	103	79	455	217
生活に関する身近な相談	102	28	59	24	161	52
健康・医療に関する相談	77	11	16	8	93	19
生活費に関する相談	129	16	35	26	164	42
就労に関する相談	1	1	2	2	3	3
財産管理・権利擁護に関する相談	307	17	1	1	308	18
DV・虐待に関する相談	7	3	3	2	10	5
地域福祉, ボランティアに関する相談	150	68	64	49	214	117
災害時要援護者に関する談	97	93	31	21	128	114
その他	0	0	53	35	53	35
合 計	1222	375	367	247	1589	622

相談対象者	東 部		西 部		合 計	
	延べ件数	件数	延べ件数	件数	延べ件数	件数
高齢者	372	132	100	60	472	192
（うち）一人暮らし高齢者	(232)	(108)	(66)	(40)	(298)	(148)
（うち）高齢者のみの世帯	(49)	(17)	(10)	(10)	(59)	(27)
（うち）その他の高齢者	(91)	(7)	(24)	(10)	(115)	(17)
障がい者 ※1	375	20	34	12	409	32
（うち）身体障がい者	(8)	(6)	(13)	(5)	(21)	(11)
（うち）知的障がい者	(109)	(5)	(3)	(1)	(112)	(6)
（うち）精神障がい者	(258)	(9)	(18)	(6)	(276)	(15)
子育て中の親子	21	6	5	3	26	9
一人親家庭の親子	0	0	12	8	12	8
青少年	2	1	0	0	2	1
その他（一般男性）	13	5	44	18	57	23
その他（一般女性）	46	7	32	25	78	32
その他（民生・児童委員）	120	40	60	44	180	84
その他（ボランティア）	30	14	13	13	43	27
合 計	979	225	300	183	1279	408

※1 障がい者においては、重複障害の方を「1」と数えています



**・福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）**

大阪府社会福祉協議会・大阪後見支援センターからの委託事業で、対象者は認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方である。平成25年度は、増加している利用者へのサービスの質の向上を大きな目標としてきました。

相談者	一般相談 件数	サービス提供の ための訪問回数	新規契約 件数	解約件数	年度末 実利用者数
認知症高齢者	79	203	4	1	9
知的障がい者	68	220	3	0	11
精神障がい者	198	412	1	1	12
その他	31	0	0	0	0
合計	376	835	8	2	32

専門員・支援員参加の研修会等

大阪後見支援センター主催の各種会議・研修会に参加

**・心配ごと相談事業**

地域内の心配ごとや悩みごとに対処するため、民生委員の協力により心配ごと相談事業を実施し、地域福祉の向上に寄与しました。

(取扱件数) 相談員 延124人  
 相談件数 11件  
 東部地区 8件  
 西部地区 3件

相談事項	東部	西部	相談事項	東部	西部
生計	2	1	財産	0	1
年金	1	0	事故	0	0
職業・生業	1	1	児童福祉・母子保健	0	0
住宅	1	0	教育・青少年	0	0
家族	2	0	障がい者（児）福祉	0	0
結婚	0	0	母子福祉・父子福祉	0	0
離婚	0	0	老人福祉	0	0
健康・保健・衛生	0	0	苦情	1	0
医療	0	0	その他	1	0
人権・法律	0	0	合計	9	3

## ・老人会食会事業

小学校区ごとに、校区内のひとり暮らしの高齢者を対象に年3回給食ボランティアの会食サービス「あじわい」と民生委員の協力により会食会を実施。地域との交流を深めるとともに健康増進に寄与しました。

校 区	第1期	第2期	第3期	計
古 市	59	55	56	170
古市南	69	83	82	234
白 鳥	50	48	47	145
高 鷲	30	台風の為中止	45	75
高鷲北	33	台風の為中止	26	59
高鷲南	25	26	26	77
恵我之荘	39	35	42	116
埴 生	90	101	95	286
埴生南	79	63	68	210
羽曳が丘	71	70	69	210
西浦東	37	30	25	92
丹 比	52	43	49	144
駒ヶ谷	51	51	51	153
西 浦	53	57	52	162
合 計	738	662	733	2,133

42回開催 合計2,133人

※駒ヶ谷校区、西浦校区は配食

## ・生活福祉資金及び小口生活資金の貸付事業

低所得階層の生活の向上ならびに高齢者・身体障がい者の属する世帯の在宅福祉の向上を図るため生活福祉資金貸付事業及び小口生活資金貸付事業を実施し、自立更生に寄与しました。

### 【貸付状況】

区 分	電話相談	窓口相談	貸付決定件数	貸付決定額
福祉資金	14	70	5	¥4,794,000
教育支援資金	10	83	22	¥17,407,000
総合支援資金	7	20	4	¥1,620,000
不動産担保型生活資金	5	12	0	¥0
小口生活資金	9	20	4	¥400,000
臨時特例つなぎ資金	0	1	0	¥0
合 計	45	206	35	¥24,221,000

## ・災害時要援護者支援ネットワーク構築事業

災害の際に何らかの理由で逃げ遅れる危険性が高い方が、制度へ登録申込みをして、町会や校区福祉委員会など支援してくれる団体にあらかじめ状況を把握しておいてもらうことで、災害時の被害を少しでも少なくしようというものです。また、この制度に登録された方は、そのまま「あんしんシステム」に登録されることとなります。

従来の「あんしんシステム」の枠をひろげ、地域の見守り、支えあいの輪がもっと広がります。

### 災害時要援護者

- ①身体障がい者手帳（1級、2級）の交付を受けている方、視覚障害の方聴覚障害の方
- ②療育手帳（療育A）の交付を受けている方
- ③精神障がい者保健福祉手帳（1級）の交付を受けている方
- ④障害者手帳をお持ちで一人暮らしの方
- ⑤要介護度3以上の方
- ⑥65歳以上のお一人暮らし、75才以上のみの世帯
- ⑦昼間のみ⑥の状態になる方
- ⑧特定疾患、小児慢性特定疾患医療助成認定を受けている難病患者の方
- ⑨その他災害時の避難に支援が必要な方

### 校区ごとの対象人数

古市	高鷲北	埴生	埴生南	羽曳が丘	丹比	駒ヶ谷	古市南
603	246	598	507	673	447	135	509

西浦	西浦東	恵我之荘	白鳥	高鷲	高鷲南	合計
293	152	424	253	460	540	5,840

## ・子育て支援・サロン活動事業

校区福祉委員会による小地域ネットワーク活動が展開され、民生委員を中心に地域での子育て支援として「子育てサロン」活動が行われました。

### 校区ごとの参加人数

たかなん	ふるいち	はになん	はにふ	たかわし	たかきた	えがのしょう	いしかわ
696	722	455	438	334	436	561	294

はくちょう	ふるなん	はびきがおか	にしうら	たんぴ	こまがたに	合計
379	222	791	294	233	79	5,934

・高年生きがいサロン指定管理事業

比較的元気な高齢者が、自宅に閉じこもることなく地域の他の高齢者とリハビリや趣味活動を通じて交流を図りました。

利用人数

区分	入浴	カラオケ	囲碁・将棋	バンパー	筋トレ (フォロー)	介護予防	団体利用	卓球	合計
2号館	1,909	0	138	9	692	2,622	1,872	0	7,242
3号館	3,179	0	0	0	0	1,549	728	0	5,456
5号館	1,947	3,035	26	2,174	1,538	540	2,191	1,756	13,207
6号館	2,879	3,611	2,133	130	5,284	3,268	3,393	733	21,431
合計	9,914	6,646	2,297	2,313	7,514	7,979	8,184	2,489	47,336

■地域啓発事業 (ほっとすまいる)

行政と連携し、「認知症サポーター養成講座」を実施しました。

- ・社協開催協力の受講者 156人

開催年月日	団体名	場所	人数
平成 25 年 4 月 21 日	古市南校区老人会「緑寿会」	石川プラザ	42 人
平成 25 年 4 月 23 日	大発団地自治会	大発団地集会所	29 人
平成 25 年 4 月 30 日	高鷲南校区婦人会	北宮中部公民館	25 人
平成 25 年 7 月 1 日	羽曳野傾聴「楽花生」	福祉センター	20 人
平成 25 年 9 月 14 日	古市南校区老人会「緑寿会」	石川プラザ	11 人
平成 25 年 9 月 25 日	高鷲南高生クラブ	北宮中部会館	29 人

■ ボランティア活動の促進

・ボランティア活動の振興

- ・ボランティアセンターの運営

ボランティアグループの活動活性化を図るため、ボランティアセンターの効率的な管理・運営に努めました。

ボランティアセンター利用日数 260日

- ・ボランティア保険の加入

安心してボランティア活動できるようボランティア保険への加入促進し、ボランティア活動の振興に努めました。

	活動保険	行事保険	非営利・有償	移送保険	合計
団体数	119件	139件	2件	1件	261件
人数	894人	19,984人	10人	18人	20,906人

・需給調整事業

ボランティア活動に対する需要と供給のバランスを調整し、ボランティア活動の裾野を広げ市民のボランティア活動に対する認識と理解を深めることに努めました。

個人	団体	福祉施設	行政機関	その他	合計
112件	59件	53件	56件	5件	285件

・ボランティア育成事業内容

地域住民のボランティアに対する意識を高め、地域福祉への参画を促しました。

講座名	日程
ボランティア体験プログラム	7月1～8月31
内容	子どもから社会人、高齢者などボランティア活動への参加の機会と場の提供を目的として福祉施設や校区福祉委員会などへ呼びかけをし開催
傾聴ボランティア養成講座	6月14日、17日・9月6日、20日
内容	施設や在宅の高齢者の方にゆっくり寄り添ってお話を聴き気持ちを受け止めるボランティアを養成するため開催、フォローアップとして11月15日・11月29日に講座を開催
小学生ボランティアスクール	8月20日
内容	小学生一人ひとりがボランティア体験を通じて、人を思いやる気持ちの大切さ「福祉の心」を育て、ボランティア活動のきっかけを提供することを目的に開催
精神保健福祉ボランティア養成講座	11月7日、13日、20日
内容	精神障がい者が抱える心の病を正しく理解し、当事者の方の社会復帰と社会参加の促進を目的として開催
いきいき・わくわく講座 2月（市と共催） 手づくりボランティア養成講座	2月10日、17日、24日
内容	手芸といった趣味を活かしたボランティアグループの活動に参加することでボランティアへのきっかけ作りを提供していく
いきいき・わくわく講座 3月（市と共催） 防災福祉教育ボランティア養成講座	3月9日、14日
内容	災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化を図ることを目的とする

### ・ボランティア連絡会の育成・援助

ボランティア連絡会との連携を強化しながら、地域住民又、若年層からのボランティアに関する理解と関心を高めるため、組織的なボランティア活動の振興に努めました。

1	ボランティア連絡会総会	平成25年5月24日/別館2階研修室
2	定例幹事会	毎月第2水曜日
3	はびきのボランティアだより発行	6月・9月・12月・3月
4	その他主な活動 大阪府社協ボランティア連絡会総会 エコイベント 市民体育祭 河南ブロック交流会  市民活動フェスタ2014 障がい者団体行事・高齢者施設行事 保健センター各種教室 福祉教育	平成25年 5月15日/府社協福祉センター 平成25年 7月27日・28日/LICはびきの 平成25年 10月13日/石川グラウンド 平成25年 11月9日/河内長野市(花の文化園) 平成26年 2月18日/河南町(近つ飛鳥博物館) 平成26年 3月9日/エコプラザはこふ 随時 随時 随時

### ■実習生受入

社会福祉士国家試験受験資格の取得対象等の実習生の受入を行い、様々な社会福祉活動の実習を通じ、社会福祉関係者の人材育成を図りました。

#### ・看護学部生活支援実習

大学名	人数	実習期間	実習時間
大阪府立大学	4人	平成25年 5月20日～ 5月31日	5日間
大阪府立大学	5人	平成25年10月15日～10月25日	5日間

#### ・社会福祉援助技術実習

大学名	人数	実習期間	実習時間
四天王寺大学	2人	平成25年 6月3日～ 7月5日	180時間 23日以上
四天王寺大学	2人	平成25年11月11日～11月17日	5日間

## ■ 在宅福祉事業

### ・居宅介護支援事業

要介護者等からの相談に応じ、居宅サービス又は施設サービスを適切に利用できるよう、サービスの種類、内容等の計画を作成するとともに、サービスの提供が確保されるようサービス事業者、介護保健施設との連絡調整等を行いました。

・新規相談件数・・・76件

### ・要介護認定利用者

年度末現在の居宅介護支援件数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
件数	16	34	28	10	7	95
内25年度新規	10	9	8	5	5	37

### ・要支援認定利用者

年度末現在の居宅介護支援件数

	要支援1	要支援2	計
件数	7	16	23
内25年度新規	7	8	15

### ・羽曳野市要介護認定訪問調査委託事業

羽曳野市より依頼を受け、要介護認定の訪問調査を行いました。

(調査件数) 49件

(生活保護法介護扶助) 18件

### ・ホームヘルプサービス事業

高齢または身体上の障がいのため、日常生活を営むのに支障がある高齢者世帯、または身体障がい者世帯に対しホームヘルパーを派遣し、在宅福祉の向上に努めました。

介護度別利用状況(年度末現在利用者数) 東部

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい者世帯	計
利用者数	24	8	8	7	2	3	6	58
内25年度新規	9	5	5	4	4	2	1	30

内容別年間派遣時間数 東部

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護合計	障がい	総合計
生活援助	1380:09	743:00	946:01	678:15	48:10	174:55	3970:30	480:05	4450:35
身体介護		194:15	144:02	453:53	345:40	541:58	1679:48	1001:31	2681:19
身体生活		247:38	169:10	417:05	305:55	10:55	1150:43		1150:43
通院・身体								171:55	171:55
合計	1380:09	1184:53	1259:13	1549:13	699:45	727:48	6801:01	1653:31	8454:32

介護度別利用状況（年度末現在利用者数） 西部

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい者世帯	計
利用者数	12	3	15	6	4	2	3	45
内25年度新規	5	2	4	4	4	1	1	21

内容別年間派遣時間数 西部

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護合計	障がい	総合計
生活援助	915:00	177:50	1476:30	273:05	174:15	124:00	3140:40	131:00	3271:40
身体介護		126:10	123:15	146:25	344:45	455:27	1196:02	544:53	1740:55
身体生活		226:17	649:51	504:30	535:00	166:20	2081:58		2081:58
通院・身体								15:40	15:40
合計	915:00	530:17	2249:36	924:00	1054:00	745:47	6418:40	691:33	7110:13

・福祉有償運送事業（移送サービス事業）

家庭において移送が困難な要介護高齢者及び重度身体障がい者に対して、リフト付自動車を利用して移送サービスを実施しました。

【実施状況】利用登録者数71人

月別利用状況

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
出動日数	15	13	14	9	10	9	10	13	10	9	7	10	129
出動回数	16	13	14	9	10	9	10	13	10	9	7	10	130

・福祉（介護）機器の貸出・斡旋

介護家族の負担軽減を図るため車イスの貸出を実施するとともに、各種介護用品の斡旋を実施しました。

【車イスの貸出】

月別利用状況

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	35	33	15	27	24	29	28	21	25	22	17	29	305

【斡旋】

紙オムツ・防水シート・失禁パンツ・肌着（寝巻）・ポータブル便器等介護者のニーズの高い介護用品について、随時斡旋を実施しました。



## ■介護者家族の会の育成と援助

介護者家族の会との連携強化を図るため、定例の役員会に担当者が参加するなど関係を密にし、積極的に育成・援助を図りました。

日時	事業内容	場所	参加者
4月 9日 (火)	役員会	別館2階研修室	7
4月19日 (金)	研修会【バリアフリー展2014見学】	インテックス大阪	21
5月 9日 (木)	総会	別館2階研修室	40
5月27日 (月)	介護者のつどい【交流会】	西部事務所	15
6月11日 (火)	役員会	別館2階研修室	7
6月27日 (木)	介護者のつどい【アロマキャンドル 交流会】	別館2階研修室	26
7月 9日 (火)	役員会	別館2階研修室	7
7月29日 (月)	介護者のつどい【交流会】	西部事務所	12
9月26日 (木)	研修会【口腔ケアについての勉強会】	A棟中東会議室	16
10月15日 (火)	役員会	別館2階研修室	7
11月12日 (火)	役員会	別館2階研修室	7
11月22日 (金)	リフレッシュバスツアー【紀州みかん狩り】	和歌山県	29
11月30日 (土)	「いきいき介護フォーラム」啓発活動	LIC はびきの	7
12月19日 (木)	介護者のつどい【石鹼粘土作品作成 交流会】	別館2階研修室	29
1月27日 (月)	介護者のつどい【交流会】	西部事務所	7
2月19日 (水)	役員会	西部事務所	5
3月15日 (土)	研修会【消費者啓発・市高齢者福祉制度についての勉強会】	別館2階研修室	19

(その他)	・大阪府介護者(家族)の会連絡会総会	6月13日
	・河南ブロック介護者(家族)の会会議	11月20日
	・大阪府介護者(家族)の会連絡会全体活動交流会	1月28日
	・河南ブロック介護者(家族)の会交流会	2月26日

## ■各種募金活動等の推進

### ・日本赤十字社

日本赤十字社では、博愛と奉仕の精神に基づき自然災害・紛争・発展途上国の開発協力等の国際活動や福祉活動をはじめ、災害救護・救急医療体制の整備・献血運動などの国内活動等を行っていますがこの事業を支える資金である社資募集に積極的に取り組みました。

#### 【社資募集実績】

地区名	実績額	地区名	実績額
古市地区	790,600円	丹比地区	322,950円
高鷲地区	1,512,760円	日赤奉仕団扱い	543,544円
埴生地区	584,250円	事務局扱い	32,071円
羽曳が丘地区	895,790円	大阪支部扱い	1,495,011円
駒ヶ谷地区	331,500円		
西浦地区	1,327,462円	合計	7,835,938円

【事業】・奉仕団研修 平成25年4月26日（別館3階会議室）

### ・共同募金運動

共同募金運動を通じて市民の全てが福祉に参加し、社会福祉についての市民の理解と認識を深める「福祉のこころ」を培うとともに、社会福祉事業に必要な財源を確保するため共同募金運動に取り組みました。

【街頭募金活動】：平成25年10月1日／午前7時から近鉄各駅・スーパー前で実施

#### 【共同募金実績額】

戸別(町会等)	法人	学校	街頭	バッジ	実績額
3,206,430円	97,578円	243,735円	164,229円	567,500円	4,279,472円

#### (町会別実績額)

地区名	実績額	地区名	実績額
古市地区	587,690円	丹比地区	200,040円
高鷲地区	862,400円	西浦地区	374,720円
埴生地区	521,960円	駒ヶ谷地区	140,850円
羽曳が丘地区	518,140円	事務局取扱い	630円
合計		合計	3,206,430円

※地区募金会理事会 平成25年8月27日（市長会議室）

【歳末たすけあい運動募金実績額】

(町会別実績額)

地区名	実績額	地区名	実績額
古市地区	490,860円	丹比地区	187,610円
高鷲地区	894,644円	西浦地区	290,480円
埴生地区	610,440円	駒ヶ谷地区	93,900円
羽曳が丘地区	350,960円	事務局取扱分	165,146円
合 計			3,084,040円

(民生委員校区别実績額)

校区名	実績額	校区名	実績額
古市校区	719,000円	高鷲南校区	158,000円
古市南校区	82,500円	高鷲校区	296,679円
白鳥校区	371,000円	駒ヶ谷校区	106,000円
埴生南校区	138,300円	高鷲北校区	285,000円
埴生校区	144,000円	丹比校区	339,000円
西浦校区	208,500円	恵我之荘校区	350,500円
西浦東校区	136,000円	主任児童委員	37,000円
羽曳が丘校区	19,000円		
合 計			3,390,479円

※ 配分委員会 平成25年11月18日 (別館2階研修室)

・献血推進事業

献血思想の普及並びにその推進を図ることを目的として、献血推進事業に取り組みました。

・献血推進協議会の運営

献血推進協議会委員及び献血推進員と連携を図り事業の活性化に努めました。

献血推進協議会委員及び献血推進員合同会議 : 平成25年4月26日

(別館3階会議室)

・啓発活動

市広報紙・社協だよりに献血日程を掲載し、献血実績の向上を図りました。

街頭啓発活動を実施し、献血思想の普及・向上を図りました。

愛の血液助け合い運動及び大阪府献血推進月間では、庁内において献血キャンペーン用のポケットティッシュを配付しました。

【献血実績】

	平成25年度実績	200ml	400ml
受付人数	1,898人	53人	1,845人
採血人数	1,466人	53人	1,413人

・東日本大震災支援活動

・義援金の受付

平成23年3月14日から受付窓口を開設。同時に義援金箱20個を市内公共施設に設置しました。

平成26年3月末現在 43,752,402円

(社協受付分 全額 日本赤十字社大阪府支部に送金)

■ 保育園の運営

あおぞら保育園

月別園児数

(定員 120人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	141	143	146	147	146	149	150	151	152	152	152	152	1,781人

保育内容

入園式・家庭訪問(新入園児)・検便、蟻虫検査(年1回)・検尿検査(年2回)  
 嘱託医による健康診断(年2回) 歯科検診(年1回)・保育参観(年2回)・園外保育(年8回)  
 クラス懇談会(年4回)・個人懇談・七夕まつり・お泊り保育・運動会・クリーン活動  
 芋掘り・味覚狩り・作品展・消防訓練・相撲大会・交通安全講習会・雪山遊び・節分  
 生活発表会・古市小学校体験入学・お別れバス遠足・お別れ会・卒園式・食育・クッキング  
 身体測定・避難訓練・お誕生日会(毎月1回)

延長保育・・・7時～7時半、18時半～19時

【朝の延長】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	64	64	53	52	41	49	28	31	29	22	28	22	483人

【夕方の延長】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	89	102	86	81	60	81	70	67	84	71	72	80	943人

## 特別教室の実施

- ・ECC 英会話教室
- ・体育指導
- ※ 3歳児より導入

## 子育て支援事業

- ・育児相談（開園中常時）
- ・園庭開放（年10回）
- ・子育て支援自主事業  
（年令別に5ヶ月間地域の親子と保育士が交流の場を持ち子育て支援を行う）
- ・子育てサロン参加（年7回）

## 地域交流

- ・世代間交流（地域の高齢者を招いて給食会を行う）
- ・夕涼み会（園児、卒園児、地域住民と交流）
- ・敬老の日の集い（園児のおじいちゃんおばあちゃんと地域の高齢者を招待）
- ・在宅複合施設ステップ訪問（施設の利用者と交流） 12月
- ・クリスマス会（地域の親子参加）
- ・新年子どもの会（地域の親子参加）
- ・ひな祭り（地域の親子参加）
- ・南大阪ブロック民間保育園大運動会参加（南大阪民間保育園と交流）
- ・南大阪ブロック民間保育園サッカー大会参加（南大阪民間保育園と交流）
- ・園児の祖父農園（いちご狩り、とうもろこし収穫、芋掘り）
- ・古市幼稚園交流 6月 10月 1月 計3回
- ・誉田保育園交流 3月
- ・誉田中学校職業体験受け入れ 2日間 4人
- ・峰塚中学校職業体験受け入れ 2日間 6人
- ・高鷲南中学校職業体験受け入れ 2日間 2人
- ・河原城中学校職業体験受け入れ 2日間 3人
- ・懐風館高等学校職業体験受け入れ 1日間 4人
- ・羽社協新任研修 4月 3人
- ・教育実習生受け入れ 6月 2人 9月 3人 11月 1人 計6人
- ・ボランティア体験学習の受け入れ 計12人

## 職員研修

### 園長研修

- ・羽曳野市保幼小職員研修（2/27）

### 保育士研修

- ・保育士会総会 2人（4/24）
- ・食中毒・衛生管理について講習会 1人（4/24）
- ・感染症食中毒予防対策講習会 1人（6/28）
- ・幼児マーチング&CD鼓笛隊講習会 1人（6/8、6/9）
- ・幼児保育音楽研修会 1人（8/5）
- ・虐待予防研修会 1人（7/18、7/19）
- ・運動会研修会 1人（6/12）
- ・マネジメント・人材育成研修会 1人（6/27、7/8）

- ・在宅子育て支援研修会 1人(7/17)
- ・保護者、子育て支援研修会 1人(7/25)
- ・保育士の専門性を高める研修会 各1人(7/3、8/9、8/19)
- ・感染症食中毒予防対策講習会 1人(11/18)
- ・保育力向上講座 各1人(11/1、11/15、11/22)
- ・普通救命講習会 15人(12/7)
- ・リスクマネジメント研修会 1人(12/20)
- ・市町村保育担当研修会 1人(12/26、1/14)
- ・障がい児保育担当保育士研修会 1人(3/19)
- ・羽曳野市保幼小職員研修 1人(2/27)

### 募金活動

社協が行っている日本赤十字や歳末たすけあい運動募金、東日本大震災義援金の活動に協力。

### ベビーハウス社協

月別園児数

(定員：90人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	101	101	103	104	104	105	104	106	106	107	107	107	1,255人

### 保育内容

入園・進級式、個人懇談(年2回)、クラス懇談、参観(年2回)、幼児遠足(春・秋)、乳児お散歩遠足、こいのぼり見学(年長児)、お泊まり保育、検便・尿・ぎょう虫検査、内科検診(年2回)、歯科検診、お別れ遠足、卒園式、七夕まつり、プール開き、消防消火訓練消防車見学、運動会、クリスマス会、大そうじ、クッキー作り、節分、ひなまつり、ゆめっこの会、じゃがいもパーティー、さつまいもパーティー

毎月1回お誕生日会、避難訓練、身体測定

### 延長保育・・・7時～7時半、18時半～19時

朝の延長

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	109	67	59	74	37	26	34	52	96	44	45	49	692人

夕の延長

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園児数	115	126	141	124	97	96	92	109	96	89	111	117	1,313人

## 緊急一時保育

7時～22時（日・祝日は9時～17時）

月別園児数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
羽曳野 市内の 園児数	268	260	301	364	309	326	414	395	421	367	412	498	4,335人
他市町 村の園 児数	14	21	17	7	13	14	45	13	7	4	7	31	193人

## 家庭支援推進保育所事業（育児相談・家庭訪問）

配慮を要する入所児童への家庭訪問、育児相談・・・20件

在宅子育て家庭への家庭訪問、育児相談・・・37件

出前保育・出前育児相談・・・44件

## 地域子育て支援

- ・園庭開放（ベビっこひろば）（年9回）
- ・ぼっぼ親子ひろば（年1回）  
（10/26 子ども24人 大人22人 計46人）
- ・ベビーハウスまつり（6/2）
- ・子育てサロン（年9回）
- ・ベビーハウス体験保育（年2回）（6/21、11/19）

## 地域交流

- ・お年寄り会食会（北宮中部公民館）に年長組が参加し交流
- ・西松庵のお年寄りの方との交流
- ・高鷲南中学職業体験学習の受け入れ 3人（2日間）（10/29、30）
- ・高鷲中学職業体験学習の受け入れ 7人（2日間）（11/13、14）
- ・教育実習生の受け入れ 7月2人、8月4人、1月3人、10月1人、2月1人、延11人
- ・四天王寺短期大学保育部「出前保育実習」の受け入れ 42人（12/3）
- ・社協実習生2人（6/27、28）
- ・世代間交流（年長）
- ・じゃがいもほり（尼丁さん）（5/29）
- ・さくらんぼ狩り（尼丁さん）（5/9）
- ・いちご狩り（尼丁さん）（5/15）
- ・さつまいもほり（尼丁さん）（10/30）

## 職員研修

- ・危機管理園内研修3人（4/5）
- ・衛生管理研修1人（4/24）
- ・「子ども子育て支援新制度」セミナー1人（4/22）
- ・地域子育て支援園内研修3人（4/9）
- ・薬取り扱い園内研修3人（4/10）
- ・一時保育園内研修（4/11）
- ・マナー園内研修（4/16）

- ・感染症食中毒予防対策講習会 1人(6/28)
- ・救急蘇生DVDによる園内研修（6月）（全職員）
- ・平成25年度地域貢献支援員陽性研修「第一期研修」 1人（6/11、6/24、6/25、7/17、7/26、8/12、9/6、10/18、11/8、11/29）
- ・新システム(ソフト入れ替え)研修1人(7/2)
- ・保育園職員室全体研修3人(11/22)
- ・地域貢献支援員養成研修「第二期研修」 1人(12/10、12/13、2/8、3/4、3/11)
- ・勤務成績評定者研修2人(11/12)
- ・会計勉強会 3人(11/12・12/20・1/29)